

## 駒澤大学日曜講座開講60周年記念特別講義（禅研究所公開講演会）のご案内

駒澤大学日曜講座は、昭和37年に発足した坐禅と仏教の講義の公開講座です。

「本講座は、地域社会の人々に、本学が親しみ易い大学となり、家族そろって仏教（禅）を身近に生活し体験するうちに人間的教養も高まり、幸福な家庭を築きあげるよう努めることにある」（「講座開講のねがい」より）とあるように、まさに地域社会に大学を開放する試みは、本年5月をもちまして開講60周年を迎えました。

駒澤大学禅研究所が中心となって講座を運営しています。また、会員の親睦会「禅友会」にも、講座の発足以来、円滑な講座運営にご協力をいただいています。

コロナ禍で2年少々休講いたしましたが、本年6月に再開し、現在、毎回80名程度の旧来に近い受講者数に戻っています。

開講60周年にあたり、下記の通り、12月18日（日）の講座を特別講義とし、禅研究所公開講演会を兼ねての開催としたいと思います。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 《駒澤大学日曜講座 坐禅・特別講義》（駒澤大学禅研究所公開講演会）

#### 2022（令和4）年12月18日（日）

坐禅	午前9時～10時	坐禅堂
講義	午前10時～11時	中央講堂（本部棟4階）

#### 特別講義「道元禅師の教えと現代」・坐禅指導

角田 泰隆 駒澤大学禅研究所所長

\*会費500円（日曜講座会費として）（駒澤大学教職員・学生は無料）

\*坐禅だけ・講義だけの参加も可能です。

\*坐禅に参加で、作法の説明が必要な方は、8時30分までに会場受付においでください。

駒澤大学禅研究所